

授業科目名	成人看護学概論	担当教員	嘱託講師 矢田 昭子		
開講年次及び学期	2年 後期	必修・選択の別	必修		
開講形態	講義	時間数	30	単位数	2
授業の目的(概要)					
<p>ライフサイクルにおける成人期にある人の特徴を理解し、成人を取り巻く生活並びに今を生きる時代や社会を踏まえた健康問題とその対応について学習する。また、保健医療の動向に注目する。そして、個人や家族及び社会におけるさまざまな集団を看護の対象として、健康レベルに応じた保健活動や看護の果たす役割、成人看護の基盤となる考え方や成人看護に用いる基礎理論を学ぶ。</p>					
学修成果(到達目標)					
<ol style="list-style-type: none"> 1.成人期にある人をライフサイクルの視点から理解し、説明できる。 2.成人各期の身体機能と心理・社会的特徴を理解し、説明できる。 3.成人看護実践での活用に向けて、成人期の発達課題と関連する理論を解釈できる。 4.データを概観し、成人保健の動向を具体的に述べることができる。 5.健康レベルに応じた看護の特徴を説明できる。 6.成人看護における倫理的諸問題とその解決過程を理解し、看護の役割と支援について検討・討議できる。 7.成人期の健康問題を理解し、健康支援について検討・討議できる。 8.実践での活用に向けて、成人看護に用いる基礎理論を解釈できる。 					
キーワード					
成人期の特徴・成人保健・健康レベルと看護・成人期の生活と健康問題・発達課題・看護倫理・看護理論					
授業の進め方					
オンデマンド型講義を中心に行う。					
成績評価の方法(合否基準)					
・Moodle上に提出する理解確認ペーパー(60%)、課題レポート(40%)により評価します。					
教科書・参考書・視聴覚・その他の教材					
[教科書]					
大西和子・岡部聰子編「成人看護学概論」(ヌーヴェルヒロカワ)(最新版)					
[参考書]					
「厚生指標 国民衛生の動向」((財)厚生統計協会)(最新版)					
その他:必要に応じて授業の中で紹介する。					
オフィスアワー					
メールで連絡を下さい。(kana620aki@gmail.com)					

モデル・コア・カリキュラムとの関連

- A-1 プロフェッショナリズム
 - A-1-1)看護職としての使命、役割と責務
 - A-1-2)看護の基盤となる基本的人権の理解と擁護
 - A-1-3)看護倫理
- A-3 根拠に基づいた課題対応能力
 - A-3-1)課題対応能力
- A-5 保健・医療・福祉における協働
 - A-5-1)保健・医療・福祉における協働
- A-7 社会から求められる看護の役割の拡大
 - A-7-2)保健・医療・福祉等の多様な場における看護職の役割
- A-8 科学的探究
 - A-8-1)看護学における研究の必要性・意義
- A-9 生涯にわたって研鑽し続ける姿勢
 - A-9-2)看護学の専門性の発展
- B-2 社会システムと看護
 - B-2-1)健康の概念
 - B-2-2)環境と健康
 - B-2-3)生活・ライフスタイルと健康との関連
 - B-2-5)社会の動向と保健・医療・福祉制度
 - B-2-6)疫学・保健統計
- B-3 社会における看護職の役割と責任
 - B-3-2)看護における倫理
- C-1 看護学に基づいた基本的な考え方
 - C-1-1)看護の本質
 - C-1-3)看護の観点から捉える人間
- C-2 生活者としての人間理解
 - C-2-1)人間にとっての生活
 - C-2-2)個人と生活
 - C-2-3)生活環境としての場
 - C-2-4)地域社会における生活者
- C-3 生物学的に共通する身体的・精神的な側面の人間理解
 - C-3-3)生命誕生、成長・発達と加齢、ヒトの死
- C-5 健康障害や治療に伴う人間の身体的・精神的反応の理解
 - C-5-1)病(やまい)に対する人間の反応
- D-3 発達段階に特徴づけられる看護実践
 - D-3-3)成人期にある人々に対する看護実践
- D-4 健康の段階に応じた看護実践
 - D-4-1)予防が必要な人々に対する看護実践
 - D-4-2)急性期にある人々に対する看護実践
 - D-4-3)回復期にある人々に対する看護実践
 - D-4-4)慢性期にある人々に対する看護実践
 - D-4-5)人生の最終段階にある人々に対する看護実践
- D-5 心のケアが必要な人々への看護実践
- D-6 組織における看護の役割
 - D-6-3)保健・医療・福祉チームにおける連携と協働
- E-1 多様な場の特性に応じた看護
 - E-1-2)多様な場に応じた看護実践

準備学修に必要な学修の時間

各講義の中で指示します。

授業計画

回	日程	時間	場所	実施方式	配信方法	テーマ	授業内容	担当者
1	10月4日(月)	13:00～ 14:40	N21	オンライン	オンデマンド	ライフサイクルと成人期 成人各期の身体機能と心理・社会的特徴	ガイダンス 成人期にある人の理解：(1)ライフサイクルと成人期 成人期にある人の理解：(2)成人各期の身体機能と心理・社会的特徴	矢田
2	10月11日(月)	"	"	オンライン	オンデマンド	成人期の発達課題と関連する理論	成人期にある人の理解：(3)成人期の発達課題と関連する理論	矢田
3	10月25日(月)	"	"	オンライン	オンデマンド	成人保健の動向	成人保健の動向	矢田
4	11月1日(月)	"	"	オンライン	オンデマンド	健康レベルに応じた成人期の看護	健康レベルに応じた成人期の看護：急性期看護・慢性期看護	矢田
5	11月8日(月)	"	"	オンライン	オンデマンド	健康レベルに応じた成人期の看護	健康レベルに応じた成人期の看護：緩和ケア	矢田
6	11月15日(月)	"	"	オンライン	オンデマンド	成人看護における倫理と看護者の役割	成人看護における倫理と看護者の役割 (1)看護者が直面する倫理的問題と倫理的意思決定の基準	矢田
7	11月22日(月)	"	"	オンライン	オンデマンド	成人看護における倫理と看護者の役割	成人看護における倫理と看護者の役割 (2)倫理的問題の解決過程 (3)事例検討	矢田
8	11月29日(月)	"	"	オンライン	オンデマンド	成人の生活と健康問題	成人の生活と健康問題： 生活習慣病・悪性新生物・自殺・過労死/突然死・職業性疾病等	矢田
9	12月6日(月)	"	"	オンライン	オンデマンド	成人看護に用いる理論	ストレス・コーピング等	矢田
10	12月13日(月)	"	"	オンライン	オンデマンド	成人看護に用いる理論	危機理論等	矢田
11	12月20日(月)	"	"	オンライン	オンデマンド	成人看護に用いる理論	アンドロロジー、生体侵襲理論	矢田
12	12月27日(月)	"	"	オンライン	オンデマンド	成人看護に用いる理論	アドヒアランス等	矢田
13	1月17日(月)	"	"	オンライン	オンデマンド	成人看護に用いる理論	家族看護論、悲嘆	矢田
14	1月24日(月)	"	"	オンライン	オンデマンド	継続看護と患者教育	継続看護、患者教育、社会資源の活用	矢田

備考